

・災害ボランティアセンター報告…………… 10
・障害者作品展示・即売会ほか…………… 13

平成18年7月豪雨災害

ボランティアさんありがとう

岡谷市災害救援ボランティアセンター本部長

岡谷市社会福祉協議会

会長 大槻 明

この度の岡谷市大災害救援のため、市の要請に基づき市社協として7月19日『岡谷市災害救援ボランティアセンター』を設置し、8月11日まで24日間にわたり救援物資の受け入れと、市内はもとより県内外から災害救援のためにご参加いただいた多くのボランティアさんの対応に当たって参りました。

多い日には1日600名を越え延べ6400名に及ぶボランティアのみなさんにご参加をいただきましたが、市の対策本部との連携を密にする中で専ら行政では対応しきれない被災地における屋内外の泥の除去や、清掃などを中心とする作業に当たって頂きました。

全てのボランティアさんがひたす

ら被災者のことを考え、泥まみれになりながらも、黙々とその仕事に打ち込んでおられる姿には、本当に頭が下がる思いでありました。こうしたボランティアさんの中には、一週間以上にわたって泥片付けや、清掃にすずんで参加された地元の高校生や住民の方そして被災地区の住民としてボランティアセンターを通さずに直接復旧作業に参加された方々の大きな連携と愛の支えがあったことも忘れることはできません。

また、期間を通じて、毎日のようにセンターにつめていただきあらゆる面でご指導、ご援助、ご協力をいただいた県社協、関東ブロック社協、日本財団、JC、地元ボランティア連絡協議会役員のみなさん、そして災害発生直後から救援物資をお送りいただいた企業・団体・個人の方々には本当にお礼の言葉もございません。被災者の方々々に代わって厚くお礼申しあげます。

7月19日 土石流災害発生

岡谷市災害対策本部の要請を受け、岡谷市社会福祉協議会にて災害救援ボランティアセンターを立ち上げました。支援物資・ボランティア受け入れ、必要資機材の調達、ニーズの把握・掘り起こし、地域支援等、行政だけではできないことを柔軟に行うことができました。

多くの励まし、温かいお心に感謝します。

ボランティアセンター開設直後、全国各地から物資提供、ボランティアについての問い合わせで電話は鳴りっぱなしでした。神戸の震災で実家が被害にあった方、その時家族をなくされた方、さまざまの方から温かいお手紙、激励の言葉をいただきました。



みんなで作る
みんなの福祉
みんなの未来

発行・編集

岡谷市社会福祉協議会
〒394-0081
岡谷市長地権現町
四丁目11番50号

☎ 24-2121
☎ 24-3555
ホームページアドレス
<http://www.okaya-shakyo.or.jp>
メールアドレス
info@okaya-shakyo.or.jp



暑い中、お待ちいただいたボランティアさん
災害現場の写真、注意事項など
見たり読んだりしていただきました。



全国各地から多くの方が
ボランティアに来てくださいました。
(延べ6,409人)
受付で登録・保険に加入後、
活動をしていただきました。

送り出し・迎え入れ

- ・活動先に出向くボランティアさんにマスク、軍手、お水、お塩をお配りしました。
- ・活動を終えセンターに戻られたお疲れのボランティアさんに温泉無料入浴券と新しいタオルをお渡ししました。



マッチング

活動内容・注意点等の説明を受ける
ボランティアさん



人の力ではどうにもならないところでは重機が大活躍！



みずみずしいセロリを30kg
いただきました。
おいしいうちにボランティアさんにお配りしました。



ボランティアさんに持って
いていただいた、お塩の袋詰め
(熱中症予防) 黙々と丁寧に袋に入れて
くださいました。

温かいおにぎりを
届けてくださった方
ありがとうございました。



色とりどりのお花
ありがとうございました。
心を癒されました。



温泉で汗を流し
疲れをおとり
ください。



(市民新聞社提供)

湊サテライトセンター

(湊地区に現地本部として設置)
現地の状況把握とボランティアの適
正な配置ができ、非常に効率よく活
動ができるようになりました。
活動終了後、ボランティアさんは長
靴の洗浄、手洗い、うがいを済ませ、
冷たいお水を一杯。
リーダーさんは、活動報告書にその
日の活動内容、感想などを記入。



バケツリレーでの泥出し。
暑い中、本当にお疲れさまでした。



「お疲れさまでした」
ボランティアさんの長靴の洗浄
手洗い、うがいの準備、甘い飴、
お水をお配りしました。



5時30分～のミーティング
他県・市町村の社協職員、災害ボラ
ンティア経験者、青年会議所、スタ
ッフが集まって報告、意見を出し合
い、災害救援ボランティアセンター
運営のために協力しあいました。

333件の物品寄贈、ボランティア活動応援資金として29件
858,552円(8月18日現在)をお寄せいただきました。
SBCラジオを通じ商品券を贈っていただいた方、銀行口座に
振り込んでいただいた個人の方々(ご住所がわからずお礼状
が出せず申し訳ありません)ご支援ありがとうございました。
物品については、各避難所にみなさんのお気持ちと共にお届
けし、応援資金は、不足していた物資の購入、ボランティア
応援資金として活用させていただきました。



ボランティアさんのお気持ちを受け、被災者の方々の一日も早い復興をお祈りしております。

障害者作品展示・即売会

日 時 9月8日(金) 正午～午後5時
 9日(土) 午前10時～午後5時
 10日(日) 午前10時～午後3時

場 所 おかや総合福祉センター（諏訪湖ハイツ） ロビー

岡谷市身体障害者福祉協会・手をつなぐ親の会・こだま教室・革細工の会・諏訪湖畔病院グリーンハウス・ひだまりの家・希望の里つばさが障害者の自立と社会参加のために作った作品を展示発表し、即売も行います。

大勢のみなさんの御来場をお待ちしています。ご協力よろしくお願ひします。

ふれあいの集い ぶどう狩り参加者募集!!

ぶどう狩りで 楽しいふれあいを

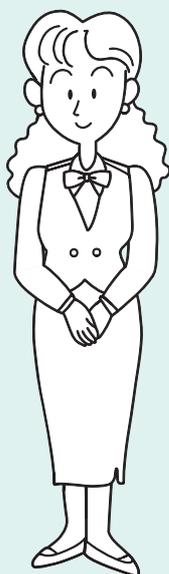
障害を持った方と地域の方とのふれあいの中からお互いに理解を深め障害者の社会参加を広げるために『ふれあいの集い』を開催します。

主 催 岡谷市障害者福祉推進実行委員会
 日 時 9月30日(土) 午前9時30分～午後2時
 場 所 土田園（塩尻市）
 集 合 午前9時30分 市役所イベント広場
 参加費 1,000円

参加条件 ふれあいの集いの趣旨に賛同される方
 申し込み方法 参加費を添えて市社協へお申し込みください。
 受付開始 9月11日（月）午前8時30分～
 申し込み場所 岡谷市社会福祉協議会（諏訪湖ハイツ）
 ☎24-2121 ☎24-3555



* 定員になり次第締め切ります。



- ・ 使用済みプリペイドカード
- ・ セブンイレブン市民会館前様
- ・ ぞうきん 笠原きさ子様
- ・ 紙おむつ 匿名様
- ・ タオル 笹川マサ様
- ・ 尿取りパット 宮沢さか江様
- ・ 寝巻き他 匿名様

- 福祉基金へ
- 小口健治様 堀 順一様 伊藤千治様
- 花岡義樹様 田中久照様 花岡義行様
- ボランティアセンターへ
- ・ 使用済み切手
- 株式会社 岡谷特機様 鮎沢志津子様
- 南信不動産商事様 清水新六様
- 八十二銀行岡谷支店様
- 今井地区社会福祉協議会様

尊い善意を

ありがとうございます

平成18年6月1日～7月31日

「社協だよりゆめ」は共同募金の配分金で印刷されています